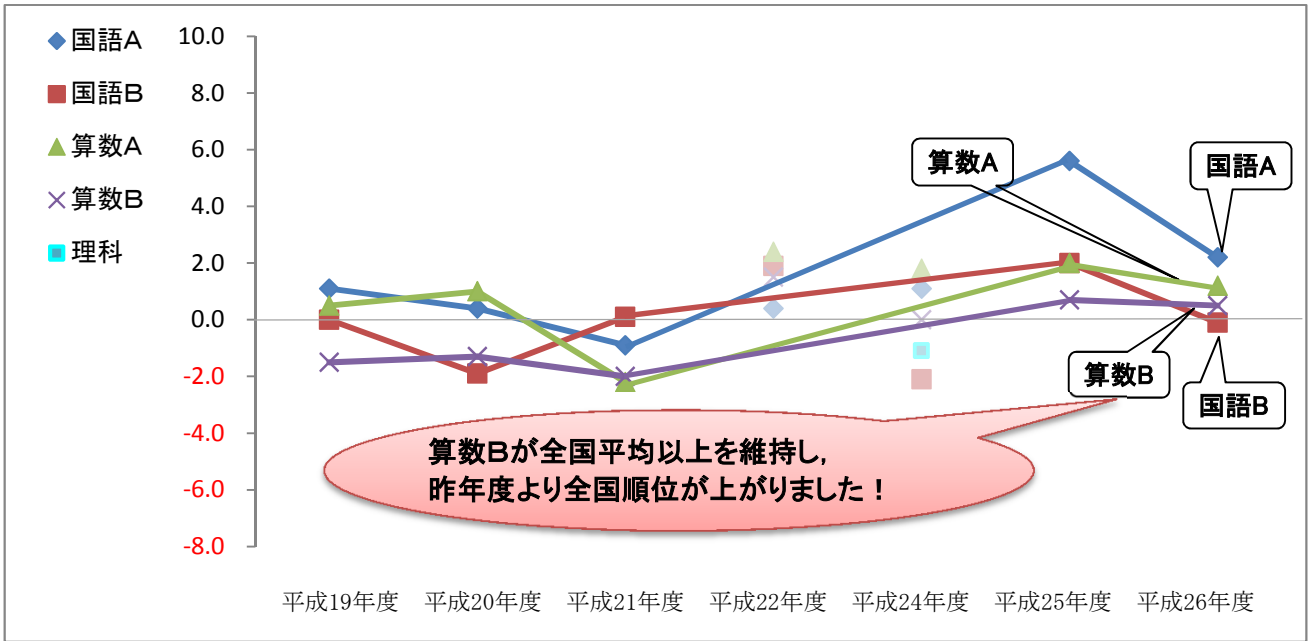


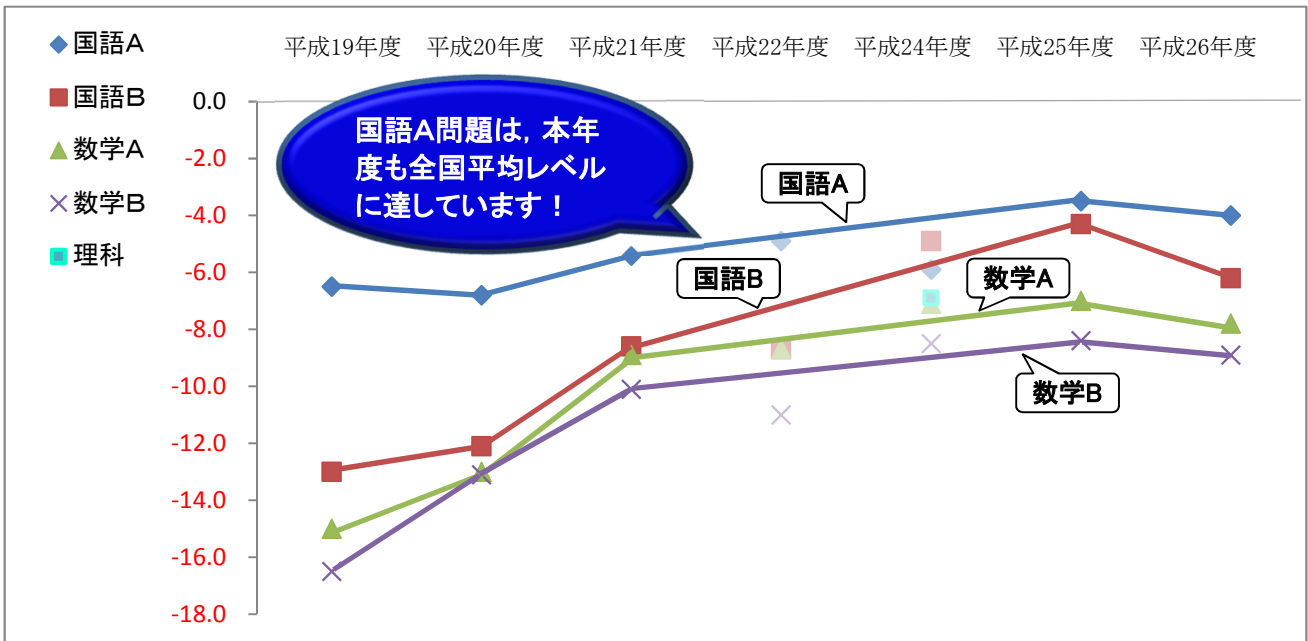
平成19～26年度における高知市平均と全国平均の差の推移

小学校



高知市の小学校の平均正答率は、国語B(活用)が全国平均正答率を0.1ポイント下回ったものの、他の国語A(知識)、算数A・算数Bは、全国や高知県の平均正答率を上回っていました。調査結果から見た課題としては、国語A・Bにおいて、領域で言う「読むこと」について、算数A・Bにおいては、「図形」領域においてつまづきが見られました。これらの課題を改善するため、これまで取り組んできた、『子どもが分かる・楽しい授業をめざした「授業改善」』や『意図的な学びなおしの場の設定』等といった取組について、この調査結果を元に組織的に検証を行い、改善を図っていきます。

中学校



国語A問題は、全国平均レベル（全国平均－5ポイント以内）を達成しました。一方、B問題から見た活用力習得に係る課題はもちろんです。特に数学における、基礎基本のさらなる徹底が急務であることが分かりました。基礎・基本の定着を徹底しながら、これからも、子どもたちの学力を伸ばす取組を粘り強く行っていきます。